

資金運用で SDGsの取り組み強化へ

東日本高速道路(NEXCO 東日本)「ソーシャルボンド」債券を購入

磐田市は、基金を安全かつ効率的に運用するため、基金から国債等の債券などを購入しています。

この度、SDGsへの取り組みを強化し、誰一人取り残さない持続可能な社会の実現に向けて、東日本高速道路(NEXCO 東日本)が発行するソーシャルボンドを購入しました。

1 投資債券の概要

銘柄:第 110 回 東日本高速道路株式会社 社債(期間 2 年)

格付け:R&I(格付投資情報センター)の評価:AA+

⇒「信用力が高く、信用リスクは極めて低い。」

発行日:令和 6 年 4 月 25 日(木)

投資額:3 億円

利率:0.314%

2 NEXCO東日本が発行するソーシャルボンドとは

NEXCO東日本が担う高速道路の新設・改築、修繕・災害復旧、特定更新等の事業に充当され、地域活性化、災害対策、交通安全の推進及び環境保全の社会貢献活動に活用されることから、国際的なソーシャルボンド原則に適合しているとの第三者評価を得ている債券です。

※ ソーシャルボンドとは

資金使途が社会的課題の解決に資するものに限定される債券。